

日本学術会議農学委員会 植物保護科学分科会（第26期・第4回）議事要旨

開催日：令和6年11月30日（土）10:00～12:00

会議形式：ビデオ会議（Zoom）

出席者：渡辺 京子、中嶋 康博、阿部 芳久、西田 智子、林 謙一郎、松田 一彦、
松本 宏、吉田 重信

欠席者：藤井 一至、大黒 俊哉

議題：

（1）令和6年11月30日開催の公開シンポジウムについて

学術会議が策定している活動の方向性および本分科会の設置目的にもとづいて、関係学協会の連合体である植物保護科学連合との共催で、公開シンポジウムを令和6年度11月に開催するべく、開催準備を進めてきた。本シンポジウムは農・食と植物保護に関して、多様な視点から植物保護の理解を深めて話題提供する「総合的病害虫・雑草管理の現状と望まれる新技術」のテーマで開催することが報告された。

（2）次回公開シンポジウム開催について

本分科会の設置目的である意思の発出に向けて、広く植物保護に関する理解を広げて多様な意見を集約していく機会として、次年度も公開シンポジウムを開催することが了承された。次回学術会議公開シンポジウムについて議論を継続し、科学的のみならず社会学・経済学的な側面も含めてテーマを設定し、植物保護科学連合とも協働して準備を進めていくことが了承された。

報告：

（1）日本学術会議開催第192回総会報告

渡辺 京子委員長、中嶋 康博会員より、意思の表出に向けた準備について第192回総会の報告があり、学術会議での議論について説明された。

以上